

年度「2019年度シラバス」、フォルダ「名古屋校舎-協定留学生(日本語コース)」  
シラバスの詳細は以下となります。

ナンバリング			
科目名	日本語Ⅱ		
担当教員	山本 雅子		
対象学年		クラス	B
講義室	L704	開講学期	春学期
曜日・時限	金1	単位区分	
科目種別		単位数	
準備事項			
備考			
テーマ Theme	中級レベルの文法・表現を学び、読解力を身につけよう。		
概要 Synopsis	受け身形、使役形までを含む基本文法と100字の基本漢字の習得を終え、初級レベルの四技能を一応身につけた学生を対象としている。本科目では、中級レベルの学生の聴・話・読・書の四技能を並行的に伸ばすことを目的とする学習プログラムのなかの基幹となる「文法・表現」を学び、「読解」力を養う。なお、文法練習は、置き換えドリルなどの機械的なものを避け、考えて答えるものを中心とし、会話練習まで発展させる。		
到達目標 Aim	中級レベルの日本語文法項目を習得し、さまざまな文体やテーマの読み物を読んで、大まかな情報が得られるようにする。 口頭練習、記述練習を繰り返すことにより、既習の項目を定着させ、新規に学習した項目とあわせて確実に運用できるようにする。		
授業形態 Class style	一斉授業		
使用言語 Language(s)	1. <input type="radio"/> 日本語のみ Japanese only 2. <input type="checkbox"/> 日本語と外国語 Japanese and foreign language(s) 3. <input type="checkbox"/> 外国語(日本語以外)のみ Foreign language(s) other than Japanese		
アクティブ・ラーニング Active Learning	1. <input type="radio"/> PBL(課題解決型学習) Project-based learning 2. <input type="radio"/> ディスカッション、ディベート Discussion, Debate 3. <input type="radio"/> グループワーク Group work 4. <input type="checkbox"/> プレゼンテーション Presentation 5. <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク Applied practice, Fieldwork		
内容・スケジュール Contents, schedule	第1回 第2課 文法 第2回 第2課 日米あいさつ言葉 第3回 第4課 文法 第4回 第4課 日本からのメール 第5回 第6課 文法 第6回 第6課 チップの習慣 第7回 まとめ・臨時試験 第8回 第8課 文法 第9回 第8課 マクドナルドと森山 第10回 第10課 文法 第11回 第10課 国内旅行 第12回 第12課 文法 第13回 第12課 問診 第14回 第14課 働く女性2759万人 第15回 まとめ・臨時試験		
準備学習・事後学習 Preparation, review	ワークブックは予習の段階で解答を書き込んでくること。また、学習した文法項目は、できるかぎりその日のうちに使用してみるよう努力すること。		
学外授業 Outside activities	なし。ただし、グローバルラウンジをしっかりと活用すること。なし、また、日本人学生との協働授業をする機会がある場合には積極的に参加すること。		

成績評価の方法と基準 Evaluation&criteria	平常評価とする。 (方 法)臨時試験(50%)、課ごとの復習テスト(30%)、宿題(10%)、授業態度(10%) (評価基準)テキストで習得したさまざまな表現が自在に運用できるかどうかを評価する。
定期試験期間中の試験実施方法 Exam period	1.【 】定期試験期間中に筆記試験を実施する。An exam will be held during the exam period. 2.【 】定期試験期間中に単位レポートを課す。A report must be submitted during the exam period. 3.【○】定期試験期間中には筆記試験・単位レポートを実施しない。No exams or report are required during the exam period.
テキスト Textbooks	『『中級の日本語』『中級の日本語 ワークブック』The Japan Times
参考図書 References	授業のなかで適宜提示する。
関連する科目、履修者への要望 など Requests,etc.	
リンク Link	